

平成28年度地域密着型金融に関する通期取組状況(H28.4～H29.3月)

当金庫は、「地域と共生し豊かな街づくりに奉仕する。」「顧客に最良の金融サービスを提供し信頼に応える。」ことを経営理念として掲げ、創業以来培ってきたお客さまとのリレーションシップをもとに、地域金融機関としての機能発揮に役職員一同本気で取組み、「地域で最も信用、信頼される金融機関」を目指しています。

平成28年度は、当金庫営業エリア内の各自治体において自らが策定した地域創生総合戦略の具体策への取組みが本格的に始動する年度でした。当金庫は、地域金融機関として地域・企業へ深く関与していく方針であり、地域支援、企業支援体制の一層の充実強化を図り、「顧客企業の経営改善等に資するコンサルティング機能の発揮」に一層注力するとともに、「地域の創生支援・活性化への取組強化」「地域や利用者に対する積極的な情報発信」の推進を通じて、引き続き地域密着型金融の実践に積極的に取組みました。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 日常的・継続的な関係強化に向けた取組み

取組内容	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> 事業計画策定への関与と効果的モニタリングの実施による企業支援のPDCAサイクルの実現 ビジネス展、商談会、相談会、セミナー等を活用した企業支援の強化、経営課題の抽出と支援戦略の立案・実施 	<ul style="list-style-type: none"> 経営支援先45先、認定支援先32先に対して営業店と本部が定期的に訪問を行い、経営計画書の策定・進捗のモニタリングや課題解決に向けた提案・指導を実施 販路拡大としてビジネス展や商談会の情報提供や事業承継として専門家による個別相談会への参加などライフステージに応じた支援メニューを提案 平成28年10月23日に「第2回しそうビジネスサポート」を宍粟市・宍粟市商工会と共同開催し地域活性化に向けてビジネス展、個別商談会、経営相談会を実施
<ul style="list-style-type: none"> 経営者保証に関するガイドラインに対応した取組 	<ul style="list-style-type: none"> 「経営者保証に関するガイドライン」の取組として、新規に無保証で融資117件、保証契約を変更・解除79件、合計196件を実行

(2) 目利き能力の向上

取組内容	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> 顧客企業のライフステージ等に応じた事業ニーズに対応できるように、「目利き能力」の向上に向けた人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修:近信協主催の「コンサルティング機能強化研修」に2名派遣、「融資渉外(法人)研修会」に3名派遣、「経営支援スキル養成研修会」に3名派遣。兵信協主催の「融資渉外能力講座」に7名派遣 通信講座:「法人融資渉外実践講座」5名受講、「法人融資渉外基本講座」5名受講、「中小企業融資目利き力養成講座」4名受講 職員の事業承継に関する知識向上を図るために、中小企業基盤整備機構からコーディネーターを招聘して、勉強会を2回開催(7月42名、8月36名参加)

(3) ビジネスマッチングの推進

取組内容	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> コンサルティング機能強化に向けたビジネスマッチングの推進 企業支援情報の提供・内容の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 大手企業との取引機会を創出するために、川上・川下ビジネスネットワーク事業のシーズ・ニーズ企業登録を新たに4社申請登録。また、販路開拓に業界ネットワークを活用した各種ビジネスフェアや商談会情報を案内。今年度は「川上川下ビジネスフェア」5社、「あまがさき産業フェア」4社、「岡山県しんきん合同ビジネス交流会」4社、「神戸商工会議所個別相談会」2社、「信金中金カタログ掲載」8社等が参加 ひょうご産業活性化センター、中小企業基盤整備機構、信金中金などの企業支援や経営力向上に繋がる情報提供並びに補助金・助成金の活用を案内。補助金申請では、ものづくり・商業・サービス支援展開補助金申請23件、創業補助金等申請7件、計30件の申請書策定支援を実施

(4) 創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生、事業承継等に向けた取組み	
取組内容	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> ・地公体・経済団体等と連携した創業・新事業支援の取組み強化 ・経営課題解決に向けた改善支援策の強化と実施 ・兵庫県中小企業再生支援協議会、経営改善支援センター、信用保証協会など、外部機関を活用した事業再生支援の推進 ・兵庫県よろず支援拠点等外部機関を活用した事業承継問題への取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・宍粟市・宍粟市商工会・日本政策金融公庫と当金庫の4機関が創業支援事業の協定書(平成27年9月18日調印)に基づき、「創業塾」を9月4回、10月1回の5回シリーズで開催、16名が受講 ・従来からの再生・支援メニューに加え今年度は日本貿易振興機構(JETRO)による海外進出支援を提供し2社が利用。また、支援取組みの強化に専門家派遣の利用を積極的に活用 ・公的機関等外部機関を利用した事業再生支援に取組みした結果、兵庫県中小企業再生支援協議会5社、経営改善支援センター4社、兵庫県信用保証協会経営サポート会議16社が活用 ・事業承継問題の解決に向けて、兵庫県よろず支援拠点コーディネーターによる事業承継個別相談会を4回開催し16社が相談に参加。また、中小企業基盤整備機構の事業承継専門家派遣制度を1社が利用
<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護・環境等の成長分野への取組強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・成長分野への取組として医療介護35件1,018百万円、環境13件511百万円、農林業9件111百万円を実行
<ul style="list-style-type: none"> ・次世代経営者を対象にした事業承継支援を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代経営者を対象にした「にしんJ-CLUB」において地元企業の経営者を講師に招聘して「経営と私の人生」をテーマとしたセミナーを実施(9月6日、参加者60名) ・「にしんJ-CLUB」の会員企業2社の工場視察研修を実施(9月16日、参加者19名) ・「にしんJ-CLUB」において地元企業の経営者を講師に招聘して「志が未来を創る」(人が繋がる、地域と繋がる)をテーマにしたセミナーを実施(10月20日、参加者64名)。同じく、「社員に愛され、地域に愛される会社を目指して」をテーマにしたセミナーを実施(11月17日、参加者70名)
(5) 外部専門家・外部機関等との連携	
取組内容	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルティング機能強化と企業支援のPDCAサイクル確立に向けた外部専門家、外部機関との有機的連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能強化に公的機関等外部機関と連携した取組みを実施。ひょうご産業活性化センター「技術力・経営力評価制度」利用26社、特許庁「知財ビジネス評価書作成支援事業」4社申請うち2社採択 ・中小企業基盤整備機構「小さな卓越企業発掘&育成プログラム」4社申請うち2社利用、川上・川下ネットワーク事業「シーズ・ニーズ登録」4社登録、信用保証協会「経営改善に向けた専門家派遣制度」9社利用
2. 地域の創生支援・活性化への取組強化	
取組内容	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> ・「一般財団法人にしん地域振興財団」を通じた地域の面的再生に向けた積極的な取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動助成事業に対し172万円を助成 ・青少年健全育成助成事業に対し210万円を助成 ・地場産業振興発展助成事業に対し20万円を助成 ・公共施設設備助成事業に対し15万円を助成 合計417万円を助成

<ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体等と連携し地域の活性化に向けた取組み ・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく「地方版総合戦略」の具体策推進への積極的関与 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の高等学校と連携し、地域活性化(地域のにぎわいづくり)の取組みとして、当金庫本店ショーウィンドウに作品を4回展示 ・平成28年9月5日、たつの市と市民乗り合いタクシーの目的地(乗降ポイント)となることを承諾(龍野支店、新宮支店) ・平成28年6月2日、佐用町認知症高齢者等の見守り・SOSネットワーク事業協力機関として登録(佐用支店) ・平成28年9月1日、稲美町地域見守り活動事業に関する協定を締結(土山支店) ・宍粟市地域創生戦略委員会に委員として参画(4/25、11/10) ・佐用町まちづくり推進会議に委員として参画(7/8、8/10、11/29) ・西播磨県民局地域創生戦略会議に委員として参画(7/28) ・播磨圏域成長戦略会議に委員として参画(2/22)
---	--

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

取組内容	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> ・顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮や地域の支援・活性化への取組強化等について、ホームページやディスクロージャー誌等を活用した分かりやすい情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度の「地域密着型金融の取組状況」をホームページ(6月)とディスクロージャー誌(7月)で公表 ・平成28年度の「地域密着型金融の推進計画」をホームページ(6月)で公表 ・平成28年度上期の「地域密着型金融の取組状況」をホームページ(11月)で公表。 ・西播磨地域の中小企業102社を対象にした景気動向調査を実施し、調査結果を「にしん景況レポート」として公表(4月、7月、10月、1月)。

4. その他地域貢献

取組内容	取組状況
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校での金融教育活動の実施 ・夏休み親子企業参観の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校での金融教育は4校実施(千種小学校、山崎小学校、波賀中学校、一宮北小学校) ・姫路市高浜小学校の生徒約30名が、生活科の時間に社会勉強の為、飾磨支店に来店。生徒からの質疑応答について支店長及び女性職員が対応(7月5日) ・当金庫職員親子を対象に、職場見学と金融教育を実施(8月9日実施、21家族53名の参加)

※「一般財団法人にしん地域振興財団」は、西播磨地域におけるコミュニティの形成及び地域の振興発展を図るため、コミュニティ活動、地場産業の活性化及び公共施設の整備などに対する支援を行い、地域社会の発展に寄与することを目的に、当金庫が基金の全額を拠出して設立された財団です。